

部活動の 入部意欲を高める 取組と工夫

群馬県大泉町立南中学校^{みなみ}

全校生徒数	385名(男子202名 女子183名)		
全クラス数	13	教職員数	37名(内体育専科2名)
運動部活動	20	運動部活動参加率(全学年)	95.6%
地域のスポーツ指導者の活用(年間延べ人数)			0人

実践内容

中学校

取組時の課題と目的

1 取組時の課題

小学生の頃から運動が苦手だったり、嫌いと感じたりしている生徒は、中学校に入学してからも運動部活動を敬遠してしまう傾向がありました。また、一度入部したものの、途中で退部した生徒が、何の部活動にも所属しないでいることも課題でした。

2 取組の目的

- ①運動が苦手だったり、嫌いと感じていたりする生徒に運動部活動のよさを伝える機会を設ける。
- ②部活動を退部したいという生徒へのケアをできるような体制を整える。
- ③運動が苦手な生徒にも運動を継続させるための活動を取り入れる。

取組の内容 (右ページも参照)

1 入学時期に部活動の効果啓発する取組

(1) 新入学生説明会による啓発

2月に実施する新入学生説明会では、中学生期における部活動が心身の健全な成長に有効であるということを生徒だけでなく保護者にも伝え、入部への意欲を高めるようにしています。入部は希望制の部活動ですが、ほとんどの生徒が加入するようになっています。

(2) 部活動オリエンテーションの内容の検討

部活動オリエンテーションでは、部活動主任から中学生期の発育発達に関連させながら、運動部活動のよさを含めた部活動への入部を啓発するプログラムを設けています。例として、1年生に向けた基本練習を発表に取り入れる等、運動が苦手な生徒でも運動部活動をやってみたいと思えるように活動内容の紹介を各部工夫しています。

(3) 部活動入部希望調査の動向からの適切な助言

仮入部期間の開始から入部希望状況の調査を数回実施し、その動向をもとに学年や教科、担任から入部への助言を与えることで、運動部活動に入部する意欲を高めるようにしています。

2 部活動に継続して取り組む体制づくり

(1) 退部したいという生徒へのケアの充実

退部を申し出る生徒への適切なケアを行うことで、無所属にさせないようにしています。部活動顧問と十分な話し合いを持ち、その後、学級担任との話し合いを重ねて、

無所属にせず、部活動を継続したり、違う部活動への転部を勧めたりしています。

(2) 地域クラブ等をやめた生徒へのケア

地域のユースチームや本校の部活動に設置していない競技種目のクラブに参加している生徒もいますが、部活動の所属確認を行い、地域クラブを退部した生徒には、退部したいという生徒と同様に、話をしながら部活動への加入を促すように支援をしています。

3 運動が苦手な生徒も運動を継続する活動

(1) ステップアップ清走の実施

本校では、清掃の時間に学級を3グループに分け、清掃を2グループ、持久走・なわ跳びを1グループで編成し、1週間ごとにローテーションをして、生徒全員が運動に親しむ機会を設け、体力向上に努めています。

●工夫したこと

- ①部活動の内容を分かりやすく、丁寧に伝えることで、運動の苦手な生徒がイメージとして抱いてしまいがちな、運動への恐れを取り除く工夫をしました。
- ②部活動希望状況の調査を生かし、部員数のばらつきや偏りをなくしたり、入部を迷ったりしている生徒への助言を入部前の段階で、丁寧に行うようにしました。
- ③退部したいという生徒や地域クラブをやめた生徒のケアを十分に図れるように、担任や部活動顧問が中心となり、生徒・保護者・学校が一体となり、無所属生徒をなくすように地道な取組を続けました。

取組の成果 (右上の表を参照)

1年生女子の運動部加入率が高くなるとともに、2・3年生の無所属生徒が減少してきました。運動が苦手と感じていた生徒でも、運動部活動を継続できていることは、校内全体の体力向上にもつながっています。また、学校評価の「部活動をはじめ、進んで運動を行っている」において、生徒の約9割が肯定的に回答し、積極的に運動している実感ももっています。

今後の課題

部活動は希望制になっており、運動部だけでなく文化部に所属する生徒に対しても、体を動かすことは心身の健全な育成にも大切だということを、今後も継続して、生徒や保護者へ啓発していく必要があると考えます。

●学校質問紙調査回答より(H24)

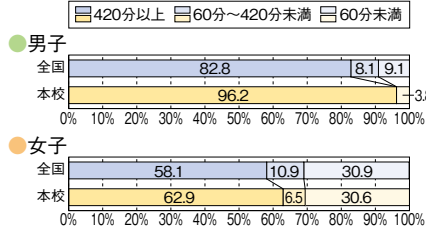
問2-2 運動習慣確立のたぐい

- ①時間確保(休み時間) 2 保護者への働きかけ
- 3 地域連携 ④運動部加入率向上 5 その他

問4-2 運動時間の少ない生徒に対する取組

- ①時間確保(一斉運動) ②個人差・発達の考慮
- ③体力向上の意義理解 ④女子への啓発
- ⑤意欲関心を高める ⑥楽しさを感じさせる
- ⑦新体力テストの活用 8 地域・家庭との連携
- ⑧運動部への参加促進 10 その他

●1週間の総運動時間の分布(H24)



●体力合計点と総合評価の割合

	男子		女子		
	H21	H24	H21	H24	
体力合計点(点)	45.4	41.5	49.6	52.1	
総合評価(段階別)	A	15.5	5.5	28.3	41.7
	B	43.1	32.7	32.1	23.3
	D	19.0	29.1	15.1	8.3
	E	5.2	7.3	1.9	0.0
	AB-DE	34.4	1.8	43.4	56.7

新入学説明会による部活動の紹介

3. 部活動

- 1 体力・気力づくり、自主性・協調性の勉強
- 2 友情を深め、人間関係づくりの勉強
- 3 趣味と豊かなころ
- 4 技術技能向上

*全員入部を
勧めています。



盛んな部活動 ✨輝かしい賞状・優勝旗✨



部活動紹介



部活動オリエンテーションによる啓発



ステップアップ清走と体育祭での部活動対抗リレー



部活動の様子

